

## LAN アクキュライザーの導入(14) ーテレガートナーLAN ケーブルへの適用(2)ー

### 1. 始めに

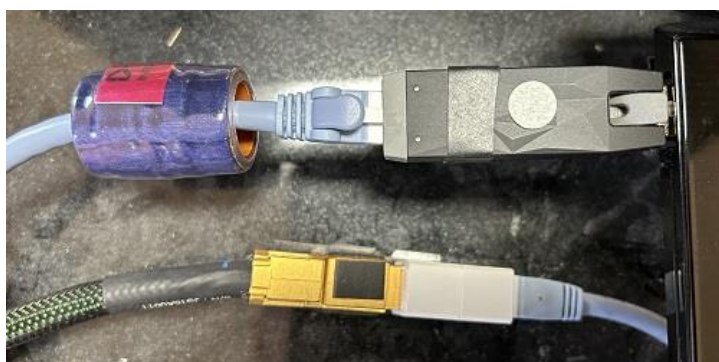
前報(7)では、テレガートナー製の LAN ケーブルを LAN アクキュライザーに通せないことから、LAN iSilencer 付属のアダプターを使用する方法を探りました。今回さらに別の方法を検討します。

### 2. LAN アクキュライザーLACU-1 の試聴計画

今回は、LAN ケーブルを延長するための LAN コネクターと 50cm の LAN ケーブルを手配し、50cm の LAN ケーブルを LAN アクキュライザーに通すことにしました。



今回の再生経路は、繋ぎ替えの容易な、前報(2)と同じ PC 再生系とし、スイッチングハブから PC への LAN 経路として、LAN リベラメンテからテレガートナーの LAN ケーブルに置き換えます。LAN アクキュライザーを 50cm の LAN ケーブルを通したものを PC 側に接続し、これにスイッチングハブからのテレガートナーの LAN ケーブルを接続します。



音源は、前報(2)と同様のものから下記を選択します。

ベルリンフィルデジタルコンサートホール

フランツ・リスト ピアノ協奏曲 1 番

エフゲニー・キーシン (ピアノ)

マリス・ヤンソンス指揮ベルリンフィル

グスタフ・マーラー 交響曲 3 番

ロレンツォ・ヴィオッティ指揮ベルリンフィル

STAGE+

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番

マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

バッハ クリスマスオラトリオ

エリオット・ガーディナー指揮イングリッシュバロックソロイスト

モンテヴェルディ合唱団

### 3. LAN アクライザーLACU-1 の試聴結果

上記の方法で LAN アクライザーを装着して聴いていきます。

リストのピアノ協奏曲 1 番は、迫力があり、全体的に音の緻密さがまし、ピアノの音の精度が上がりますが、前報(2)の LAN リベラメンテの場合に及ばないところがあります。

マーラー交響曲 3 番は、スケール感がありますが、個々の楽器の質感も向上しますが、緻密さで前報(2)の LAN リベラメンテの場合に及ばないところがあります。

ベートーヴェンのピアノソナタは、ポリーニの弾く Fabbrini の音の特徴が、かなりのところ、打鍵の直接音とヘラクレスザールに響く音など、LAN リベラメンテの場合に近づいていますが、ややディテールで及ばないところがあります。

バッハのクリスマスオラトリオは、古楽器の音の硬質感が和らぎ、ティンパニの響きやソリストの声の質感が向上し、合唱陣の濁りもとれて、前報(2)に近づいていますが、合唱陣の分離などは及びません。

今回のテストで、LAN アクライザーの適用で、テレガートナーの LAN ケーブルが LAN リベラメンテの場合と同等までとは言えませんが、かなりのところ許容範囲が拡大したと言えそうです。

### 4. まとめ

テレガートナーの LAN ケーブルへの LAN アクライザー使用の方法が可能となり、効果を認めましたが、LAN リベラメンテに LAN アクライザーを使用した場合には及ばないところがありました。

以上